



宮崎県都城市（国内18例目） 小林市（国内19例目）でHPAI疑似患畜を確認

【18例目】

農場所在地：宮崎県都城市

飼養状況：肉用鶏（約6万羽）

経緯：

- ① 12/7、宮崎県は12/3の県内3例目（国内15例目）の高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜確認に伴い、都城市内の養鶏場において移動制限対象外協議に関する遺伝子検査を実施した結果、陽性と判明。
- ② 12/7、県による立入検査の結果、臨床症状が確認されたため、HPAIの疑似患畜であることを確定。



【19例目】

農場所在地：宮崎県小林市

飼養状況：肉用鶏（約4.3万羽）

経緯：

- ① 宮崎県における3例目（国内15例目）の発生に伴い、周辺農場の空舎となっている農場を除いた全ての農場に立ち入り、遺伝子検査及び抗体検査等を実施し、当該農場の飼養鶏の陰性を確認。
- ② 12/7、宮崎県は死亡鶏が増加した旨の報告を受けて、当該農場への立入検査を実施。
- ③ 12/7、当該鶏について簡易検査を実施し陽性。
- ④ 12/8、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、HPAIの疑似患畜であることを確認。

飼養衛生管理の徹底をお願いします！

以下の飼養衛生管理基準の項目について、再度点検をお願いします。

- 1 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等（項目13）
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用（項目14）
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等（項目15）
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等（項目20）
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用（項目21）
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕（項目24）
- 7 ねずみ及び害虫の駆除（項目26）

100羽以上飼養または畜産物を出荷している方は、
点検の上、遵守状況を家畜保健衛生所までご連絡ください！